



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月8日
東

上場会社名 チムニー株式会社 上場取引所
コード番号 3178 URL <https://www.chimney.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 茨田 篤司
問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員財務担当 (氏名) 阿部 真琴 (TEL) 03(5839)2600
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	19,290	33.1	1,013	—	1,129	—	755	—
2023年3月期第3四半期	14,495	95.1	△1,562	—	△1,543	—	△1,736	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 619百万円(—%) 2023年3月期第3四半期 △1,782百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	39.17	—
2023年3月期第3四半期	△89.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	18,287	4,848	26.5
2023年3月期	18,040	4,228	23.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 4,845百万円 2023年3月期 4,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期の期末配当につきましては、未定とさせていただきます。今後、予想が可能となった時点で速やかにお知らせさせていただきます

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,500	26.5	1,100	—	1,200	—	900	—	46.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期3Q	19,340,800株	2023年3月期	19,340,800株
2024年3月期3Q	47,827株	2023年3月期	47,827株
2024年3月期3Q	19,292,973株	2023年3月期3Q	19,292,973株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2023年5月に新型コロナウイルスが季節性インフルエンザと同等の感染症法の分類に引き下げられ、経済活動の正常化の動きが進みましたが、円安の進行や原材料価格、エネルギー価格の高騰などにより、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

外食業界におきましては、ライフスタイルの変化、お客様の消費行動の変化、各種値上がりへの対応などの課題はあるものの、外食需要は着実に回復傾向にあります。

このような状況のなか、当社グループは「お客様からありがとうと言われる企業になろう」という企業理念のもとお客様に満足してお帰りいただき、また来たいと思っていただけるよう、継続してQ S C A (*1)の向上に取り組んでまいりました。

創業39周年となる今年は、お客様への感謝の気持ちを込めて「39周年感謝祭」を企画いたしました。感謝価格390円のメニューやステーキ・ローストビーフなど、価値ある商品でご好評をいただきました。また、季節を感じながら大切な仲間と語っていただくため、夏は「スタミナ応援夏まつり」、秋には「ご馳走の秋フェア」、冬には「あったか旨鍋！鍋フェア」を開催いたしました。国産黒毛和牛すきやき鍋や、本ズワイガニ入り海鮮ちゃんこ鍋などが味わえる「プレミアム忘年会」コースは多くのお客様にご注文いただきました。

そのほか、日本産水産物消費拡大特別企画として北海道産のホタテを食べて応援！日本の水産業「＃食べるぜ ニッポン！」をグループ259店舗で実施いたしました。

昨年から強化に努めているメディア戦略の拡充、WEB・SNS販促は、認知拡大及び宴会集客につながり、インバウンド及び国内旅行団体の集客も堅調に推移しております。

店舗開発としましては、直営店3店舗、FC店1店舗を出店するとともに、お客様に居心地の良い空間を提供するため、店舗のブラッシュアップ（改装、業態転換、修繕等）をすすめてまいりました。新業態の開発・展開にも注力しており、当第3四半期連結会計期間末のものじゃ業態は3店舗となっております。

コントラクト事業 (*2) におきましては、引き続き、安全・安心な「また行きたくなる店舗づくり」を心掛け、各種フェアの実施や宴会の獲得に努めてまいりました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は19,290百万円（前年同期比33.1%増）、営業利益は1,013百万円（前年同期は1,562百万円の営業損失）、経常利益は持分法による投資利益77百万円の計上等により、1,129百万円（前年同期は1,543百万円の経常損失）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、減損損失424百万円、法人税等調整額△140百万円の計上等により、755百万円（前年同期は1,736百万円の純損失）となりました。

*1 Quality（品質）、Service（サービス）、Cleanliness（清潔さ）、Atmosphere（雰囲気）

*2 防衛省、法務省所管の厚生施設内における飲食店の運営等

当第3四半期連結累計期間の店舗数につきましては、以下のとおりであります。

	前期末	新規出店	吸収合併	閉店	FC 転換数	直営 転換数	第3 四半期末
直営店	219	3	9	△16	△2	2	215
コントラクト店	94	—	—	—	—	—	94
全直営店計	313	3	9	△16	△2	2	309
FC店	156	1	—	△6	2	△2	151
当社合計	469	4	9	△22	—	—	460

(連結子会社)

(株)紅フーズ コーポレーション	18	—	—	—	—	—	18
めっちゃ魚が 好き(株)	9	—	—	—	—	—	9
(株)シーズライフ	11	—	△9	△2	—	—	—
当社グループ合計	507	4	—	△24	—	—	487

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べて247百万円増加し、18,287百万円となりました。この主な要因は、のれんが562百万円減少した一方で、現金及び預金が461百万円、売掛金が334百万円増加したこと等によります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて372百万円減少し、13,439百万円となりました。この主な要因は、買掛金が1,142百万円、未払金が513百万円増加した一方で、有利子負債が2,030百万円減少したこと等によります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べて619百万円増加し、4,848百万円となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金が137百万円減少した一方で、当第3四半期連結累計期間の業績により親会社株主に帰属する四半期純利益を755百万円計上したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年8月9日に公表いたしました2024年3月期の業績予想を修正しております。詳細は、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,438,486	7,899,904
売掛金	514,741	849,130
F C債権	280,739	253,973
商品	261,895	350,470
貯蔵品	16,047	12,428
その他	580,915	587,177
貸倒引当金	△242,727	△213,026
流動資産合計	8,850,097	9,740,059
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,196,267	1,177,054
その他（純額）	206,386	223,624
有形固定資産合計	1,402,653	1,400,678
無形固定資産		
のれん	3,517,796	2,954,942
その他	43,005	50,921
無形固定資産合計	3,560,801	3,005,863
投資その他の資産		
差入保証金	3,456,155	3,291,574
その他	1,042,619	1,119,980
貸倒引当金	△271,506	△270,210
投資その他の資産合計	4,227,268	4,141,345
固定資産合計	9,190,723	8,547,888
資産合計	18,040,820	18,287,947

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	950,082	2,092,368
F C 債務	206,000	315,309
短期借入金	7,000,000	5,000,000
1年内返済予定の長期借入金	15,360	91,072
未払法人税等	49,010	35,536
賞与引当金	94,021	35,589
店舗閉鎖損失引当金	68,128	46,705
資産除去債務	105,293	70,443
その他	1,427,577	1,927,575
流動負債合計	9,915,473	9,614,601
固定負債		
長期借入金	2,111,360	2,024,128
退職給付に係る負債	225,492	225,979
資産除去債務	769,071	741,972
その他	790,577	832,512
固定負債合計	3,896,502	3,824,592
負債合計	13,811,976	13,439,193
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	7,647,739	4,197,792
利益剰余金	△3,451,907	753,738
自己株式	△101,055	△101,055
株主資本合計	4,194,775	4,950,476
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,091	△103,698
退職給付に係る調整累計額	△3,130	△782
その他の包括利益累計額合計	30,960	△104,480
非支配株主持分	3,108	2,758
純資産合計	4,228,844	4,848,753
負債純資産合計	18,040,820	18,287,947

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	14,495,249	19,290,022
売上原価	4,761,948	5,941,829
売上総利益	9,733,300	13,348,193
販売費及び一般管理費	11,296,087	12,334,351
営業利益又は営業損失(△)	△1,562,786	1,013,841
営業外収益		
受取利息	1,306	769
受取配当金	3,890	4,030
持分法による投資利益	—	77,679
受取手数料	32,301	45,713
雇用調整助成金	20,565	—
新型感染症拡大防止協力金	11,401	—
その他	27,243	39,876
営業外収益合計	96,706	168,069
営業外費用		
支払利息	72,710	48,257
貸倒引当金繰入額	2,974	—
その他	1,459	3,925
営業外費用合計	77,144	52,182
経常利益又は経常損失(△)	△1,543,224	1,129,727
特別利益		
固定資産売却益	2,000	—
店舗閉鎖損失引当金戻入額	6,188	—
特別利益合計	8,188	—
特別損失		
固定資産除却損	2,224	1,880
減損損失	110,132	424,121
契約解約損	25,000	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	53,642
その他	14,405	600
特別損失合計	151,761	480,243
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△1,686,797	649,484
法人税、住民税及び事業税	37,844	34,721
法人税等調整額	11,798	△140,587
法人税等合計	49,642	△105,865
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,736,440	755,349
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△133	△350
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,736,307	755,700

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,736,440	755,349
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46,177	△137,789
退職給付に係る調整額	78	2,348
その他の包括利益合計	△46,099	△135,441
四半期包括利益	△1,782,540	619,908
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,782,406	620,258
非支配株主に係る四半期包括利益	△133	△350

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年12月14日開催の取締役会において、その他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替えることにより、繰越利益剰余金の欠損額の補填に充当することを内容とする剰余金の処分を行うことを決議し、同日付けで処分を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が3,449,946千円減少し、利益剰余金が同額増加しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、居酒屋を中心とした飲食事業の他にセグメントとして、コントラクト事業がありますが、飲食事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について、重要な変更はありません。